

平成 19 年 11 月 15 日  
大阪ウォーターフロント開発（株）広報課  
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1  
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551  
<http://www.kaiyukan.com/>  
（担当：松原、清水、西村、齋部、松森）

## 天保山ハーバービレッジ「サンセット広場」から 大関門の間に沈むきれいな夕陽が見頃です！

大阪市港区の天保山ハーバービレッジ西側にある夕陽の名所「サンセット広場<sup>1</sup>」では、今年も「大関門（だいかんもん）<sup>2</sup>」の間に沈む、大変きれいな夕陽を見ることができるシーズンがやってきました。このシーズンになると、「大関門」より北側にある日没位置が次第に南の方向へ移動し、平成 19 年 11 月 21 日（水）から平成 20 年 1 月 22 日（火）までの 63 日間は、夕陽が「大関門」の間に沈みます。中でも、平成 19 年 12 月 11 日（火）、12 日（水）、31 日（月）と、平成 20 年 1 月 1 日（火・祝）には、「大関門」のちょうど中央に夕陽が沈みます。「大関門」の間に沈む夕陽を見ることができるのは 1 年を通してこの時期だけで、この時期の「サンセット広場」は、カップルのデートコースやプロ・アマのカメラマンの撮影ポイントとして賑わいます。



大関門に沈む夕陽（昨年の様子）

### 1 サンセット広場

平成 2 年 7 月に、天保山ハーバービレッジの一角にオープン。天保山西岸壁に向かって降りる階段状の広場で、平成 6 年 10 月にオープンしたマーメイド広場と共に、夕陽の名所として日頃からカップルやプロ・アマのカメラマンが多数訪れている。

### 2 大関門

明治 38 年大阪港建設時に天保山の西南西約 3km の沖合に築かれた防波堤の切れ目で、大阪港への入港航路となっており、通称「大関門（だいかんもん）」として市民に知られている。北側に白灯台、南側に赤灯台が設置されている。

海遊館、天保山マーケットプレース、なにわ食いしんぼ横丁、天保山大観覧車は、平成 20 年 1 月 15 日（火）、16 日（水）、17 日（木）の 3 日間休業させていただきます。（取材についてもお受けできませんので、ご了承ください。）

【サンセット広場から見える夕陽が沈む時刻（日没時刻）】

「大関門」の北の灯台（白灯台）に沈む

平成 19 年 11 月 21 日（水）.....16 時 51 分

平成 20 年 1 月 22 日（火）.....17 時 17 分

「大関門」の中央に沈む

平成 19 年 12 月 11 日（火）.....16 時 48 分

平成 19 年 12 月 12 日（水）.....16 時 48 分

平成 19 年 12 月 31 日（月）.....16 時 57 分

平成 20 年 1 月 1 日（火・祝）.....16 時 58 分

「大関門」の間で最も南に沈む

平成 19 年 12 月 22 日（土）.....16 時 52 分

【お問い合わせ】

大阪ウォーターフロント開発（株）

06 - 6576 - 5501（9：30～20：00）

【参考】

計算資料は、大阪市立科学館学芸員 長谷川能三氏より提供していただいております。

日没時刻は太陽の上端が水平線に接する時刻をいい、当日の気温などの気象条件等により 1～2 分程度変わることがあります。

夕陽が「大関門」に沈む期間の設定

海遊館の北西の天保山西岸壁北西角（東経 135 度 26.0 分、北緯 34 度 38.9 分）に立った時、「大関門」の間で海が見える範囲は、真西より南に 23.7 度（北港南防波堤南端の白灯台）から 31.8 度（南港野鳥園北の南防波堤北端の赤灯台）の範囲で、その範囲内に夕陽が沈む期間を算出しています。

